

< 余暇活動の参考に… >

保存版

障害者スポーツ文化センター



## 《 横浜ラポール 》

を紹介します。

これから長い夏休みが始まります。普段できないことを是非、この機会に経験して欲しいと思っていますが、何をしようかな…と思っている人もいるのではないのでしょうか？

そこで今回は、登録すれば誰でも使える『横浜ラポール』についてご紹介します。

### 《 初 回 ・ 利 用 方 法 》

#### ① 登録をする

…登録は、疾患履歴の記入などもありますので、保護者同伴が良いと思います。

愛の手帳（身体障害者手帳・保健福祉手帳をお持ちの方はその手帳も）を忘れずに持って行きましょう。この時に、看護師による問診があります。

終わると「利用者カード」を発行してくれます。無料です。

利用する時は、カードを忘れずに持って行くようにしてください。

（カード発行： 平日＝9：30～20：00 日・祝＝9：30～16：00）

この時に、利用方法等説明してくれるので、分からないことがあれば、積極的にきいてみてください。

#### ② 交通機関の確認

…慣れれば1人で行けるか、付き添った方がよいか…お子さんと相談してください。

#### ③ いざ、利用！

①の時にきいた通りにすれば、大丈夫！利用しましょう！

説明を聞きに行ったのですが、大変親切に対応してくださり、施設も広くてきれいでした。スポーツに関することも、文化的な活動も、いろいろなプログラムが用意されています。長期休みをきっかけに、是非、いろいろな体験をしてみてください。





## 《 横浜 ラポール 》

住所：〒222-0835 横浜市港北区鳥山町1752番地

電話：利用案内 045(475)2001

交通：JR・地下鉄 新横浜駅から徒歩10分 無料送迎バス運行



開館時間：平日 9:30~21:00

日・祝日 9:30~17:00

休館日：毎月第2火曜日 年末年始など プールのみ毎週火曜日休み

個人利用料金： 予約は不要です。

\* 障害のある方及びその介護人（2名まで）による個人利用は原則として無料  
（ボーリングのみ1ゲーム200円）

\* 障害のない方は大人500円、小中学生250円、未就学児は無料。ボーリングは  
1ゲーム400円。

\* おもちゃ図書館及び創作工房の利用はすべての人が無料。

（貸し切り利用については、直接お問い合わせください）

## 施設概要

3階	聴覚障害者情報提供施設	聴覚障害者対象の通訳派遣やビデオ作成等
	ラポール座	A V機器を備えた視聴覚室
	おもちゃ図書館	おもちゃの貸し出しや行事で交流
2階	ボーリングルーム	4レーン。視覚障害の方のための音声ガイドもある
	創作工房	料理、陶芸、手芸絵画など創作活動の拠点
	ラポールボックス	多目的ルーム。スタジオや展示会等に使える
	大・小会議室	大会議室は108席、小会議室は24席
	和室	20畳ずつ2室
	レストラン	60席のレストラン。ラポールボックスへの出前も可
1階	メインアリーナ	1500mの広さ。磁気ループや床暖房の設備
	プール	25m X 6コースの温水プール
	サブアリーナ	小体育室。障害児の遊具もある
	フィットネスルーム	国内外のトレーニング機器がそろっている
	健康相談コーナー	専門のスタッフが個別のアドバイスをしてくれる
	ラポールシアター	300席のホール。磁気ループ等設備完備
	ラポールグラウンド	人工地盤のグラウンド。100m直線コース、他
地下	駐車場	410台駐車可
	地下グラウンド	雨を気にせずプレイできる。


**送迎バス時刻表**  
**(新横浜駅前⇄横浜ラポール)**

新横浜発

時間	平日・土曜	日曜・祝日
8	40	45
9	00 20 40	00 20 40
10~15	00 30	00 30
16	00 30 45	00 30
17	00 15 30	
18~20	00 30	

横浜ラポール発

時間	平日・土曜	日曜・祝日
9	10 30 50	10 30 50
10~15	15 45	15 45
16	15 30 45	15 45
17	00 15 30 45	15 35
18~20	15 45	
21	15 35	